



市の人口 (11月末現在)

人口	480,699人 (+275)
男	233,212人 (+151)
女	247,487人 (+124)
世帯数	168,480 (+188)

住民基本台帳による。()は前月比

発行日 毎週日曜日 発行 新潟市 〒951 編集 総務部広報課 印刷 印刷第一印刷所

民生委員・児童委員に委嘱辞令

退任者89人に 感謝状



退任者を代着して小野寿一郎さんに感謝状が

今年度は三年に一度の民生委員・児童委員の全国 委嘱の年。市では今日一日、長谷川市長が出席して委嘱辞令伝達と感謝状贈呈式を開きました。

武典は新たに同委員となった四十五地区・六百八十八人

委員の名前が呼ばれ、各地の代表に厚生大臣の委嘱辞令が伝達されました。また、十月末で同委員を退任した八十九人を代表して、四十五年間同委員を務めた小野寿一郎さん、栄地区に感謝状と記念品が贈られました。写真。

その後市長は「今後、地域福祉の身近なパートナーとして活躍してほしい」とあいさつ。委員一人一人の仕事をやればやるほど責任の重さを痛感する。今後ともがんばりたい」と意欲を見せました。



毎日の暮らしの中に感じる「住みよさ」

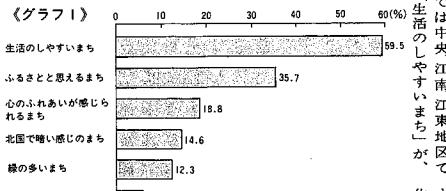
「市民参加と費用負担」将来の都市像「行政施策の優先度の五項目をテーマ」として、第十回市政世論調査を実施しました。

今回の調査では無作為に抽出した満二十歳以上の市民二千五百人を対象に、従来の面談方法から郵送回答方法に変更して行い、約七九七人が回答をいただきました。

調査結果は、現在策定の準備を進めている第四次総合計画に生かされることになっています。各テーマから主なものを二回にわたり紹介しましょう。

間1 現在の新潟市というまち(どのような印象をお持ちですか(二つまで)回答)

全体で見ると「生活のしやすいまち」五九・五割、「ふるさとと思えるまち」三五・七割、「心のふれあいが感じられるまち」一八・八割の順になっています。IIグラフ1、II性別では男女共に「生活のしやすいまち」が高、年代別では「生活のしやすいまち」が二



「生活のしやすいまち」が、十代、四十代、六十代以上で「ふるさとと思えるまち」が二十代、六十代以上でそれぞれ高く、なっています。また、地区別では中央、江南、東地区で「生活のしやすいまち」が、十代、四十代、六十代以上で「ふるさとと思えるまち」が、二十代、六十代以上でそれぞれ高く、なっています。また、地区別では中央、江南、東地区で「生活のしやすいまち」が、十代、四十代、六十代以上で「ふるさとと思えるまち」が、二十代、六十代以上でそれぞれ高く、なっています。

《グラフ2》

無回答1.2%

住みにくい	1.4%
住みにくい	6.0%
どちらかといえば住みにくい	4.6%
どちらかといえば住みよい	51.2%
住みよい	21.7%
住みにくい	19.9%
住みにくい	1.4%

死亡事故激増 年末の交通事故防止運動

市内の交通事故にによる死亡者が激増しています。十一月末に向い、飲酒の機会が多くなる年末、飲酒事故の多発が予想されています。

三つの姉妹・友好都市提携委員会が「四ツ年の万代橋」が、四枚一組千円で好評発売中です。国内外の友人に新潟のシンボルをデザインしたカードでメッセージを送りませんか。問い合わせ 新潟国際友好会館(☎225-2777)へ

市役所・市教育委員会 ☎228-1000 (代表)

体育施設管理センター...266-8111
園芸センター...286-1034
東保健所...243-6311
石山地区保健センター...286-4450
鳥屋野地区保健センター...285-2373
北地区保健センター...259-7332
西保健所...266-5171
西地区保健センター...262-3405
坂井輪地区保健センター...260-3255
休日診療(市医師会 県歯科医師会)
休日急患診療センター...228-2822
休日歯科診療センター...283-3030

第24回 市美術展市長賞⑥

版画の部「赤い排水塔」

内藤三郎さん(小針二)

審査員講評
いずれの作品も表現技術の向上が目ざましい。内藤さんの作品は信濃川の見慣れた風景を新鮮にとらえて整理のしかたがよい。現実とは違った色づきも新鮮さを感じる。

外国人登録制度が変更

1月8日から

永住者・特別永住者は指紋押捺制度が廃止され、署名・家族事項を登録するのみに変更。外国人登録用写真のサイズが縦4.5センチ、横3.5センチになるほか、規格がこれまでと変わります。問い合わせ 市民課(☎内線242番)へ

新大商業短期大学部(夜間3年制) 学生を募集

募集人員 商経学科100人(経済専攻60人、企業経営専攻40人)※うち30人は推薦
問い合わせ 同大学務課(☎223-6161)へ

推薦入学者選抜
出願期間 1月7日~13日(必修)
第2次選考 1月28日(第1次選考は書類審査)
一般入学者選抜
出願期間 2月8日~15日(必修)
試験期日 2月26日

市役所市民ロビー ミニコンサート

日時 12月16日午後零時20分~50分
演奏 市ジュニアオーケストラ
曲目 テレマン・二重奏曲、ハイドン・木管五重奏
作曲 ほか ※毎月第3水曜日(休)に開催いたします